

矢板市環境基本計画 (概要版)

市民・事業者・市の役割

今日の地球温暖化などの地球規模の環境問題をはじめ、大気汚染や水質汚濁といった身近な生活環境問題は、私たちのこれまでのライフスタイルや産業経済活動に起因しています。

このため、本計画が目指す環境の将来像を実現していくためには、市民・事業者・市の各主体が、環境の保全と創造に対する自らの役割を理解し、環境負荷の少ない暮らしや事業活動を実践していくとともに、環境パートナーシップのもと、みんなで協力し合い、環境の保全と創造を積極的に進めていくことが大切です。

市民	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活における環境への負荷を減らすように努めます。 <ul style="list-style-type: none"> 資源やエネルギーの有効活用 廃棄物の排出抑制 生活排水の水質改善など 一人ひとりが積極的に環境の保全と創造に取り組んでいきます。 市・地域・市民団体が行う環境保全活動や環境についての学習などに積極的に参加します。 <ul style="list-style-type: none"> 環境美化活動・再生資源の回収など 市が行う環境の保全と創造に関する施策に協力します。
事業者	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動における環境への負荷を低減させるように努めます。 <ul style="list-style-type: none"> 公害の防止、自然環境の保全 資源やエネルギーの有効活用 廃棄物の削減に努めるとともに、事業活動により生じた廃棄物を適正に処理します。 市や地域、市民団体等が行う環境保全活動に積極的に参加します。 市が行う環境の保全と創造に関する施策に積極的に協力します。
市（行政）	<ul style="list-style-type: none"> 市域の環境条件に応じた環境の保全と創造に関わる基本的・総合的な施策を定め、計画的に実施します。 自らが施策を策定し、実施するにあたっては、市域のみならず、近隣の市町を含めた広域的な観点に立ち、優良な環境の保全を優先します。 市の業務活動に際し、率先して環境負荷の低減に努めます。 <ul style="list-style-type: none"> 資源やエネルギーの有効利用 廃棄物の減量など 市民や事業者の自主的な環境保全活動などを支援していきます。

お問い合わせ：矢板市市民生活部生活環境課
0287-43-6755 / seikatsukankyo@city.yaita.tochigi.jp
矢板市総合政策部総合政策課
0287-43-1112 / sougouseisaku@city.yaita.tochigi.jp

計画の目的

矢板市環境基本計画は、矢板市環境基本条例第8条の規定に基づき、地球温暖化など地球規模の環境問題をはじめ、地域の身近な環境問題や課題に積極的に対応し、持続可能な地域社会の構築を図っていくため、

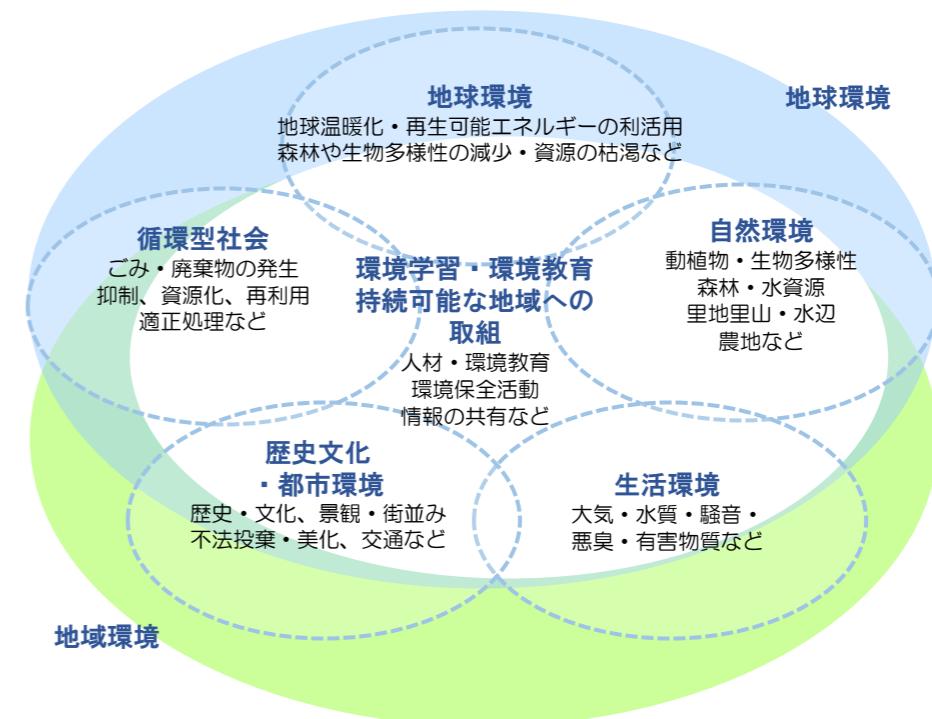
- ① 本市における環境の保全と創造に関する長期的な目標と、
- ② その目標実現に向けた長期的な取組の方針(施策の大綱)を明らかにし、
- ③ 市民・事業者・市が、それぞれの責務と役割分担のもとに協働し、
- ④ 環境施策を総合的・計画的に推進していく

ことにより、基本条例が掲げる基本理念を実現していくことを目的としています。

計画の期間

令和4(2022)年度から令和13(2031)年度までの10年間

計画が対象とする環境の範囲



施策の大綱	施策の大綱(概要)	施策(取組)の柱	市の主な取組	目標指標(現状→R13において)
<p>1 気候変動に対する取組を進め、地球環境にやさしいまちをめざします</p> 	<p>気候変動は、地球環境に広範囲で急速な変化、気象・気候の極端現象などに影響を及ぼしており、本市においても日照時間の増加や台風による被害などが出ています。 これまでの温室効果ガスの削減を中心に幅広い対策(緩和策)とともに、気候変動の影響による被害の回避・軽減対策(適応策)を幅広く推進していきます。</p>	<p>(1)地球温暖化の防止の推進 (2)気候変動適応対策の推進</p>	<p>○省エネルギー対策 ○地方公共団体実行計画策定 ○再生可能エネルギーの導入 ○森林吸収源対策 ○気候変動適応計画に関する分野別施策の実施 ○県や近隣市町との連携</p>	<p>温室効果ガス排出量の削減：20万t→15.3万t 営農型太陽光の許可件数(累計)：2件→5件 間伐面積：601ha→1,190ha 気候変動適応計画の策定</p>
<p>2 生活環境を維持・改善し、一人ひとりが住みよい、快適な環境のまちをめざします</p> 	<p>きれいな大気や水、土といった生活環境を支える要素を良好な状態に維持するとともに、騒音や悪臭、ごみの不法投棄といった景観や治安への影響を未然に防いでいきます。 また、3R(リデュース、リユース、リサイクル)推進等によりごみの排出量を減らし、資源循環型の社会を構築していくとともに、まちの景観や歴史・文化、都市空間を生かした暮らしやすいまちの構築をめざしていきます。</p>	<p>(1)良好な生活環境の維持・改善に関する取組の推進 (2)環境美化活動に関する取組の推進 (3)循環型社会の構築と適正な廃棄物処理の推進 (4)歴史・文化環境の保全と良好な都市環境の創造</p>	<p>○大気環境、水質保全、土壌・地下水汚染の防止 ○放射性物質による環境汚染への対応 ○不法投棄、ポイ捨て防止 ○環境美化、清掃活動推進 ○3Rの推進によるごみの発生抑制と資源化、 ○ごみ収集体制充実、広域処理 ○産業廃棄物適正処理 ○歴史・文化環境の保全 ○良好な都市環境の整備</p>	<p>環境基準の未達成地点：1地点→0地点 污水处理人口普及率：74.2%→95.0% 不法投棄物回収量：1,411kg→350kg 市民一人あたりごみ排出量：854g→800g リサイクル率：10.2%→20.0% 「歩き・み・ふれる歴史の道」開催：1回→2回 一日あたり公共交通利用者数：56.6人→80人</p>
<p>3 生物多様性を保全し、人と自然が共生できるまちをめざします</p> 	<p>高原山とその山麓に広がる緑豊かな里地里山の自然を有し、その多様な自然環境から様々な恵みを受けています。 自然環境を守り、育て、活用していくことにより、森林や里地里山が持つ多面的な機能が十分に発揮されるよう取り組むとともに、適切な利活用を図っていきます。</p>	<p>(1)森林や里地里山の保全と再生 (2)水資源、水辺環境の保全 (3)生物多様性の保全</p>	<p>○森林の適切な維持管理、森林資源の有効活用 ○里地里山の保全 ○良好な水資源の保全 ○生物多様性に配慮した水辺づくり ○水辺の親水空間の整備・保全 ○地域の生息生物等の調査と情報発信 ○特定外来種対策推進</p>	<p>造林面積：35haを維持 農地面積：2,990ha→2,970ha 水生生物調査実施回数：年間4回8地点を維持 安全な水の安定供給：4,700,000㎡を維持 生きもの調査の実施：未実施→年間4回 ミヤコタナゴ生息調査実施回数：年1回を維持</p>
<p>4 みんなで環境を守り、いきいきと行動するまちをめざします</p> 	<p>複雑化、広域化した環境問題に係るさまざまな課題を解決していくために、私たち一人ひとりが環境に対する認識を高め、環境保全に向けて行動していくとともに、協働の理念に基づき、持続可能な社会の構築をめざしていく必要があります。 そのため、環境に関する情報の共有や環境保全等を進める人材を育成するとともに、環境に関する子ども達の視点等も踏まえながら環境教育や環境学習を進めていきます。</p>	<p>(1)環境保全活動の推進 (2)環境保全活動の指導者や団体等の育成 (3)環境教育や環境学習の推進、自然とのふれあいの機会の創出 (4)環境文化都市やいた創造会議との連携 (5)環境に関する情報発信の充実</p>	<p>○行政区や河川愛護会などとの協力 ○ボランティア団体との協力 ○事業者、学校、各種団体支援 ○環境教育や環境学習、環境保全活動を行う人材や団体の育成 ○自然観察教室、生きもの調査、環境講座の実施 ○学校における環境教育の充実 ○環境に関する人材育成 ○環境に関する体験学習 ○生きもの調査 ○生活環境や自然環境の状況の発信 ○その他環境に関する情報発信</p>	<p>学校環境活動支援ボランティア数：30人→50人 指導者研修会の実施 小中学校・市民向け環境学習の実施 小中学校：2校→全校 市民：未実施→4回 環境文化都市やいた創造会議と連携したイベントの開催数：未実施→年間4回 ホームページ等を利用した情報発信：5件→6件</p>
<p>5 持続可能な地域づくりの検討をすすめます</p> 	<p>今日の環境問題に対応し、魅力的な地域を作っていくために、特定の環境分野に関する課題に対してアプローチするだけでなく、複数の要素を勘案しながら課題の解決を検討していくため、「地域循環共生圏」の考え方や「Society5.0」などに関する情報収集、今後の施策立案に向けた研究等を行っていきます。</p>	<p>(1)持続可能な地域づくりの推進 (2)未来技術の導入促進</p>	<p>○地域の特性に応じた持続可能な取組の検討 ○地域脱炭素化に向けた取組の検討 ○未来技術導入による環境保全の取組の研究・検討</p>	<p>研究部会若しくは検討部会の発足 研究部会若しくは検討部会の発足</p>